

## 第2学年 算数科 単元計画

(土佐清水市立清水小学校)

### 1 単元構想図

単元名 「長方形と正方形」(全11時間)

教材名 『形をしらべよう』(東京書籍2年上)

#### ◆学習の流れ

##### 第1次 1～2時

○辺や点の数に目をつけて仲間わけをしよう。

◆三角形や四角形の意味や性質を理解することができる。

##### 第1次 3時

○三角形や四角形の見つけ方を考えよう。

◆図形を弁別する活動を通して、三角形、四角形についての理解を確実にする。

##### 第1次 4時

○三角形、四角形をかこう。

◆三角形、四角形の作図弁別し、作図することができる。

##### 第2次 1時

○直角をみつけよう。

◆直角の意味を知り、身の回りからみつけることができる。

##### 第2次 2時

○かどの形をしらべよう。

◆長方形の構成要素に着目して、意味や性質を理解することができる。

#### ◆意識の流れ

##### 【児童の実態】

・「さんかく」や「しかく」など、形を言葉で理解している。

・三角形や四角形は仲間に分けることができるんだ。

・三角形や四角形は名前や意味があるね。

・三角形や四角形に見えて、違うものがあるぞ。

・身の回りには直角がたくさんあるんだな。

・四角形には直角があるよ。

## ◆学習の流れ

### 第2次3時

○四角形の形を調べよう。

◆正方形の構成要素に着目して、意味や性質を理解することができる。

### 第2次4時

○分割してできた三角形を調べよう。

◆直角三角形の性質を理解することができる。

### 第2次5時

○長方形、正方形、直角三角形をかこう。

◆方眼を利用して、長方形、正方形、直角三角形をかくことができる。

### 第3次 1・2時

○身の回りから三角形、四角形を探そう。  
○しあげのもんだいをしよう。

◆学習内容の定着を確認し、理解を確実にする。

## ◆意識の流れ

・四角形の中には、特別な四角形があるよ。

・三角形の中に直角があるよ。

・いろいろな形をかくことができるよ。

・今までにならったことをつかえばいいね。

### 【単元でつきたい力】

・平面図形に親しみ、図形についての感覚を豊かにするとともに、三角形、四角形の構成要素をとらえ、それらの意味や性質を理解する。

## 2 単元について

### (1) 単元観

第1学年では、具体物の中から、形のみに着目し、「さんかく」「しかく」などの日常語を用いて、初歩的概念にふれている。また、形を見つけたり分解したりする活動を通して、形への興味や関心を高めたり、素地的な体験を重ねたりしている。このような学習経験を基に、本単元では、操作活動を通して、図形に関する用語や意味を、実感をもって理解させることがねらいとなる。

### (2) 児童観

本学年の児童は全体的に真面目に学習に取り組むことができる。算数科においては、既習事項を活かして考え、課題解決していくことや、自分なりの考え方をことばや図で表現する児童が増えてきた。しかし、発表においては、簡単な問いや計算問題など答えが明確な場合は積極的に発言できるものの、自分の考え方の根拠や理由を全体に伝えることができる児童は少ない。そのため、この単元では、図形について調べた結果を、既習の算数用語を用いて、自分の考えを説明する力を伸ばしていきたい。

### (3) 指導観

本単元では、まず、パズルを用いた形作りを通して、図形の構成要素である「辺」「頂点」に着目させていきたい。その後、図形を構成する要素である「直線の数」「かどの数」で分類することを通して、「三角形」「四角形」の用語や意味を理解させていく。そして、図形を構成する要素である「辺」に着目し説明していく過程を大切に扱い、三角形や四角形を弁別したり、格子点を結んで作図したりする活動を取り入れながら、定義の理解を確実なものにしていく。

また、実際に紙を折る、切る、並べる、方眼紙にかく活動を通して、「長方形」「正方形」「直角三角形」の用語や意味を実感させながら授業を展開していきたい。また、身の回りから、かどの形が直角であるものを見つける活動や、長方形や正方形を見つける活動にも取り組み、図形に対する感覚を養っていきたい。

## 3 単元の目標

平面図形に親しみ、図形についての感覚を豊かにするとともに、三角形、四角形などの構成要素をとらえ、それらの意味や性質を理解する。

## 4 単元の評価規準

算数への 関心・意欲・態度	数学的な考え方	数量や図形についての 技能	数量や図形について の知識・理解
・身の回りにあるものの形の中から、三角形や四角形、長方形や正方形などを見つけようとする。	・辺や頂点などの構成要素に着目して、三角形や四角形、長方形や正方形などの特徴を見出すことができる。	・紙を折って直角を作ったり、長方形や正方形などを作図したりすることができる。	・三角形や四角形、直角、長方形、正方形、直角三角形の意味や性質を理解する。

5 指導と評価の計画（全 1 1 時間）

次	学習内容（時数）	評 価					評価方法
		関	考	技	知	評価規準	
1	(プロローグ) ・パズルを使い、 いろいろな形を 作る。 ・辺や頂点の数に 着目して、パズ ルの各ピースを 仲間分けする。 ・「三角形」、「四角 形」の意味や性 質を理解する。 ・用語「辺」「頂点」 を知る。(2)	◎			○	<b>【関】</b> シルエットを基に、ピース の並べ方を考えようとしている。  <b>【知】</b> 三角形、四角形の意味や性 質を理解している。	ワーク シート 発言 観察 ノート
	・三角形、四角形 を弁別する(1)		◎			<b>【考】</b> 構成要素に着目し、三角形 や四角形の弁別の仕方を考え、説 明している。	観察 ワーク シート
	・格子点を直線で 結んで、三角形 や四角形などの 基本図形を構成 する。(1)			◎		<b>【技】</b> 格子点を結んで作図するこ とができる。	発言 ノート

次	学習内容（時数）	評 価					
		関	考	技	知	評価規準	評価方法
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身の回りから四角形の形をしたものをさがす。</li> <li>・紙を折って直角を作る。</li> <li>・操作を通して、平角を2等分した形を「直角」ということを知る。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・身の回りから直角を探す。（1）</li> </ul> </li> </ul>	◎		○		<p>【関】身の回りにあるものの形の中から直角を見つけようとしている。</p> <p>【技】紙を折って直角を作ることができる。</p>	発言 ノート
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・不定形の紙を折って長方形を作る。</li> <li>・すべてのかどが直角であることを確かめる。</li> <li>・「長方形」の意味や性質をまとめる。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・長方形を弁別する。（1）</li> </ul> </li> </ul>		◎		○	<p>【考】図形の置かれた位置に関係なく、長方形の意味や性質を見出し、説明している。</p> <p>【知】長方形は4つのかどが直角になっている四角形で、対辺の長さが等しいことを理解している。</p>	発言 ノート
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長方形の紙を折ってはみだした部分を切り取って正方形を作る。</li> <li>・すべてのかどが直角で、すべての辺の長さが等しいことを調べる。</li> <li>・「正方形」の意味や性質をまとめる。</li> <li>・正方形を弁別する。（1）</li> </ul>		◎			<p>【考】図形の置かれた位置に関係なく、正方形の意味や性質を見出し、説明している。</p> <p>【知】正方形は4つのかどが直角で、4辺の長さが等しい四角形であることを理解している。</p>	発言 ノート

次	学習内容（時数）	評 価					評価方法
		関	考	技	知	評価規準	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長方形，正方形を対角線で分割してできた形について考える。</li> <li>・「直角三角形」の意味や性質をまとめる。（1）</li> </ul>				◎	【知】直角三角形は1つのかどが直角になっている三角形であることを理解している。	発言 ノート
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・方眼を利用して，指定された長方形，正方形，直角三角形を作図する。（1）</li> </ul>			◎		【技】方眼を用いて，長方形，正方形，直角三角形を作図することができる。	発言 ワークシート
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身の回りから長方形や正方形の形をしたものを探す。</li> <li>・合同な長方形や直角三角形などを使って敷き詰め模様を作る。（1）</li> </ul>	◎				【関】学習内容を適切に活用して，活動に取り組もうとしている。	ワークシート
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「しあげのもんだい」に取り組む。（1）</li> </ul>				◎	【知】基本的な学習内容を身につけている。	発言 ノート

## 6 展開

### ◆第1次1～2時（1～2／11）

本時の目標	辺や頂点の数に着目して図形を分類する活動を通して、三角形、四角形の意味や性質を理解する。		
観点別評価規準	【関】シルエットを基に、ピースの並べ方を考えようとしている。		
準備物	教科書P123のパズル（児童）、教科書P98の図とパズルの拡大図、ワークシート		
学習の展開			
学習活動	指導上の留意事項	評価規準	評価方法
<p>1 教科書p123のパズルを切り取り、教科書に示された形を作る。</p> <p>・切り取ったパズルを並べて、いろいろな形を作る。 《言語活動》</p> <p>2 課題をとらえる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px 0;">パズルの形について考えよう。</div> <p>・パズルの形で気がついたことを発表する。《言語活動》</p> <p>3 見通しをたてる。</p> <p>・「さんかく」や「しかく」のちがいをを見つける。《言語活動》</p> <p>4 自力解決をする。</p> <p>・パズルの8ピースを机上で2つのなかまに分ける。 《言語活動》</p> <p>・ペア学習 《言語活動》</p>	<p>・使ったピースの数、作る上で気がつけたこと、工夫したところや、「さんかく」「しかく」「まっすぐ」「とがっている」など、児童の発する言葉を書き留めて記録しておくようにする。</p> <p>・形を作らせる中で、多様な並べ方があることに気づかせるようにする。</p> <p>・教科書は閉じて取り組ませる。</p> <p>・形に着目させて発表させる。</p> <p>・何に目をつけて2つに分けるとよいか考えさせる。</p> <p>・自分の考えと理由を発表できるよう個に応じた支援をしておく。</p>	<p>【関】シルエットを基に、ピースの並べ方を考えようとしている。</p>	<p>発言</p> <p>発言・観察 ワークシート</p>

◆第1次2時（2／11）

本時の目標	辺や頂点の数に着目して図形を分類する活動を通して、三角形、四角形の意味や性質を理解する。		
観点別評価規準	【知】三角形、四角形の意味や性質を理解している。		
準備物	教科書P123のパズル（児童）、教科書P98の図とパズルの拡大図ワークシート		
学習の展開			
学習活動	指導上の留意事項	評価規準	評価方法
<p>1 考えを発表し、話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・どのように分けたか理由もつけて友だちに伝える。</li> </ul> <p style="text-align: center;">《言語活動》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・それぞれの仲間についてまとめる。</li> </ul> <p>2 用語「三角形」「四角形」を知る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>直線の数に目をつけて分ける。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・3本の直線でかこまれた形を三角形という。</li> <li>・4本の直線でかこまれた形を四角形という。</li> </ul> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・三角形には3つ、四角形には4つかどがあることを確かめる。</li> </ul> <p>3 用語「辺」「頂点」を知る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>三角形や四角形で直線のところをへんといい、かどの点をちよう点という。</p> </div> <p>4 学習したことをまとめる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>三角形は、へんが3つ、ちよう点も3つ 四角形は、へんが4つ、ちよう点も4つ</p> </div> <p>5 適応問題をする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・友だちの考えと自分の考えを比べながら聞き、良さを見つけさせる。</li> <li>・拡大ピースを準備し、黒板上で動かして、仲間分けの説明が出来るようにする。</li> <li>・児童の発表から、三角形、四角形の定義につながる発言や養護を書き留め、整理していく。</li> <li>・仲間分けの根拠が直線の数とかどの数であることをおさえる。</li> <li>・図形の形や向き、大きさに関係なく、「三角形」「四角形」といえることをおさえる。</li> <li>・2本の直線がぶつかってできているところがかどであることを確認する。</li> </ul>	<p>【知】三角形、四角形の意味や性質を理解している。</p>	<p>発言・ワークシート</p> <p>発言・ワークシート</p>



◆第1次3時（3／11）

本時の目標	三角形や四角形の定義を根拠として、弁別の理由を説明することができる。		
観点別評価規準	【考】構成要素に着目し、三角形や四角形の弁別の仕方を考え、説明している。		
準備物	フラッシュカード、図形の拡大図		
学習の展開			
学習活動	指導上の留意事項	評価規準	評価方法
<p>1 前時の復習をする。</p> <p>2 学習課題をつかむ。 ・三角形や四角形を見つけましょう。</p> <p>3 めあてを確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>三角形や四角形の見つけ方を考えよう。</p> </div> <p>4 自力解決する。</p> <p>5 それぞれの考えを発表し、検討する。 《言語活動》</p> <p>6 学習したことをまとめる。</p> <p>7 適用問題を解く。</p>	<p>・フラッシュカードを使って前時を振り返り、定義の確認をする。</p> <p>・図形の拡大図を見せ、本時では、はっきりしない図形について吟味していくことを知らせる。</p> <p>・誤答はイクエオウの順で取り上げ、説明させる。</p> <p>・三角形や四角形である条件は「直線」「辺の数」「囲まれている」という3つであることをはっきりさせる。</p>	<p>【考】構成要素に着目し、三角形や四角形の弁別の仕方を考え、説明している。</p>	<p>発言 ワークシート</p>

◆第1次4時（4／11）

本時の目標	図形を作図する活動などを通して、三角形、四角形についての理解を確実にする。		
観点別評価規準	【技】格子点を結んで作図することができる。		
準備物	ワークシート・定規		
学習の展開			
学習活動	指導上の留意事項	評価規準	評価方法
<p>1 前時の復習をする。</p> <p>2 学習課題をつかむ。 ・へんをかきたして、三角形や四角形をかきましよう。</p> <p>3 めあてを確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>三角形や四角形のかき方を考えよう。</p> </div> <p>4 自力解決する。</p> <p>5 ペア学習をする。</p> <p>6 全体で確認する。 《言語活動》</p> <p>7 学習したことをまとめる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>頂点と同じ数の点をかき、直線でつなぐと三角形や四角形をかくことができる。</p> </div> <p>8 適用問題を解く。</p>	<p>・三角形や四角形である条件は「直線」「辺の数」「囲まれている」という3つであることを確認する。</p> <p>・既習の直線のひき方を復習する。</p> <p>・三角形や四角形である条件が満たされているかどうか確認させ合う。</p> <p>・作図の手順を説明させる。</p>	<p>【技】格子点を結んで作図することができる。</p>	<p>ワークシート</p>

◆第2次1時（5／11）

本時の目標	直角の意味を知り、身の回りから直角を見つけることができる。		
観点別評価規準	【関】身の回りにあるものの形の中から直角を見つけようとしている。 【技】紙を折って直角を作ることができる。		
準備物	不定形の紙、三角定規		
学習の展開			
学習活動	指導上の留意事項	評価規準	評価方法
1 身の回りの四角形を探し、共通点について話し合う。	・身の回りから探した図形は特殊な四角形が多いことに気づかせ、本時は四角形のかどの形について学習していくことを確認する。		
2 学習課題をとらえる。 教科書やノートのかどの形をしらべよう。			
3 紙を折って直角を作る。	・折り方の詳しい説明をしたり、注意点を言葉で説明したりしながら取り組ませるようにする。	【技】紙を折って直角を作ることができる。	観察
4 作った直角を、教科書やノートのかどにあてる。			
5 調べて分かったことをまとめる。 紙を半分の半分にしてできたかどの形を直角という。教科書やノートのかどの形は直角になっている。	・平角を2等分した形を「直角」ということを知らせる。		
6 三角定規のかどには直角があることを確かめる。	・直角を調べる時には、三角定規を使うとよいことに気づかせる。		
7 適用問題（p.103△）に取り組む。		【関】身の回り にあるものの形 の中から直角を を見つけようとし ている。	発表 ノート

◆第2次2時（6／11）

本時の目標	長方形を構成要素に着目して見ることを通して、長方形の意味や性質を理解する。		
観点別評価規準	<p>【考】図形の置かれた位置に関係なく、長方形の意味や性質を見出し、説明している。</p> <p>【知】長方形は4つのかどが直角になっている四角形で、対辺の長さが等しいことを理解している。</p>		
準備物	不定形の紙、三角定規		
学習の展開			
学習活動	指導上の留意事項	評価規準	評価方法
<p>1 p.103図の絵を見て、四角形を作る。</p> <p>2 学習課題をとらえる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>できた四角形のかどの形をしらべよう。</p> </div> <p>3 自力解決をする。</p> <p>4 調べたことを発表する。 《言語活動》</p> <p>5 まとめる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>4つのかどが、みんな直角になっている四角形を長方形という。長方形の向かい合っている辺の長さは同じ。</p> </div> <p>6 適用問題（p.104△△）に取り組む。</p>	<p>・大きさや形が違っていても、どの四角形も4つのかどが直角になっていることを確かめる。</p> <p>・用語「長方形」を知らせる。</p> <p>・長さの学習で直接比較をした経験を想起させ、辺の長さを比べさせる。</p>	<p>【考】図形の置かれた位置に関係なく、長方形の意味や性質を見出し、説明している。</p> <p>【知】長方形は4つのかどが直角になっている四角形で、対辺の長さが等しいことを理解している。</p>	<p>観察 発言</p> <p>発言 ノート</p>

◆第2次3時（7／11）

本時の目標	正方形の構成要素に着目して見ることを通して、正方形の意味や性質を理解する。		
観点別評価規準	【考】図形の置かれた位置に関係なく、正方形の意味や性質を見出し、説明している。		
準備物	長方形の紙、はさみ、三角定規		
学習の展開			
学習活動	指導上の留意事項	評価規準	評価方法
1. ③を読み、題意をとらえる。 ・紙を折って切り、開いて四角形を作る。	・直角をきちんとおり、へりの重なりを確認する。 ・数種類の大きさの違う紙を用意する。		
めあて できた四角形の形をしらべよう			
2. 長方形の紙を切って作った形四角形を調べる。	・かどや辺の長さに目をむけて、特徴を考えさせる。 ・かどの形、辺の長さの調べ方は、前時を想起させる。		
3. 用語「正方形」を知る。	・定義から、それぞれの四角形の大きさや置かれた向きにかかわらず、すべて「正方形」であることを確認する。		
まとめ 4つのかどがみんな直角で、4つのへんの長さがみんな同じになっている四角形を、正方形といいます。			
4. ペア学習で、定義を確認する。	・自分の作った正方形をいろいろな向きにして、定義を伝え合う。		
5. 学習したことを使って、④の練習問題に取り組む。		【考】図形の置かれた位置に関係なく、正方形の意味や性質を見出し、説明している。	観察 発表
6. 次時の予告をする。			

◆第2次4時（8／11）

本時の目標	長方形、正方形を対角線で分割してできた三角形を、構成要素に着目して見ることを通して、直角三角形の意味や性質を理解する。		
観点別評価規準	【知】直角三角形は1つのかどが直角になっている三角形であることを理解している。		
準備物	折り紙 はさみ		
学習の展開			
学習活動	指導上の留意事項	評価規準	評価方法
<p>1. 教科書 P.106の4を読み、題意を捉える。</p> <p>2. 長方形、正方形、それぞれ切る。</p>	<p>めあて 正方形、長方形をおって切ると、どのような形になるかをしらべよう。</p>		
<p>3. 切った形を調べる。 ・切った形の特徴を考える。</p>	<p>・辺の長さや、かどのかたちに目を向けさせる。 ・長方形や正方形の同じかどが1つあることに気づかせる。</p>		
<p>4. 用語「直角三角形」を知る。</p>	<p>・定義から、大きさや置かれた向きにかかわらず、すべて「直角三角形」であることを確認する。</p>		
<p>5. まとめる</p>	<p>まとめ 直角のかどのある三角形を、直角三角形という。</p>		
<p>6. 学習したことを使って ⑤適用問題に取り組む。</p> <p>7. 次時の予告をする。</p>		<p>【知】直角三角形は1つのかどが直角になっている三角形であることを理解している。</p>	<p>観察 ノート</p>

◆第2次5時（9／11）

本時の目標	方眼を利用して、長方形、正方形、直角三角形を作図することができる。		
観点別評価規準	【技】方眼を利用して、長方形、正方形、直角三角形を作図することができる。		
準備物	ワークシート（方眼紙）		
学習の展開			
学習活動	指導上の留意事項	評価規準	評価方法
<p>1. 正方形、長方形、直角三角形の定義の復習をする。</p>	<p>めあて いろいろな形をかこう。</p>		
<p>2. 長方形を作図する。 ・たて、3 cm、よこ5 cmの長方形</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・方眼のマス目を利用することを確認する。</li> <li>・マスの数と長さが正確かどうか確認しながら作図する。</li> <li>・長方形は、隣り合う2辺が分かれば、作図することができることを確認する。</li> </ul>		
<p>3. 正方形を作図する。 ・1つの辺の長さが4 cmの正方形</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・正方形は1辺の長さが分かれば作図することができることを確認する。</li> </ul>	【技】方眼を用いて、長方形、正方形、直角三角形	発表 ノート
<p>4. 直角三角形 ・3 cmの辺と4 cmの辺の間に、直角の角がある直角三角形</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・方眼紙の直角を利用する。</li> <li>・辺、直角、辺と順番を確認しながら作図する。</li> </ul>		
<p>6. まとめる</p>	<p>まとめ 長方形は2つのへん方形は1つのへん、直角三角形は2つのへんをつかって、作図することができる。</p>		

◆第3次1時（10／11）

本時の目標	算数的活動を通して学習内容の理解を深め、身の回りの形への興味を広げる。		
観点別評価規準	【関】学習内容を適切に活用し、活動に取り組もうとしている。		
準備物	ワークシート 三角定規 葉書 封筒 折り紙 さいころ		
学習の展開			
学習活動	指導上の留意事項	評価規準	評価方法
1. 課題をつかむ。  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">             めあて              みのまわりから、長方形や正方形を見つけよう。           </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 班に分かれて、範囲を限定して、活動を行う。</li> <li>・ 調べた物が長方形や正方形の定義に沿っているか、確認しながら話し合う。</li> <li>・ 葉書や封筒、折り紙、さいころなど準備しておく。</li> </ul>	【関】学習内容を適切に活用し、活動に取り組もうとしている。	観察 ノート
2. 発表し、調べたことについて話し合う。 ≪言語活動≫			
3. 計算ドリルに取り組む。			
5. 学習の振り返りをする。			
6. まとめる  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">             まとめ              みの回りには正方形や長方形のものがたくさんある。           </div>			



◆第3次2時（11／11）

本時の目標	学習内容の定着を確認し、理解を確実にする。		
観点別評価規準	【知】基本的な学習内容を身につけている。		
準備物	ノート三角定規		
学習の展開			
学習活動	指導上の留意事項	評価規準	評価方法
<p>1. 教科書Pのしあげの問題を解く。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>めあて 今までの学習を使って「しあげのまんたい」にとりくもう。</p> </div>	<p>・解答に詰まったときは、既習のところに戻って見直すようにさせる。</p>	<p>【知】基本的な学習内容を身につけている。</p>	<p>観察 ノート</p>
<p>2. 計算ドリルに取り組む。</p> <p>3. まとめる</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>まとめ 直角や三角形や四角形のきまりをつかうと、まんたいをとくことができる。</p> </div>			
<p>4. 学習の振り返りをする。</p> <p>5. 次時の予告をする。</p>			